

【講義 5】印影について

青田 寿美

一、はじめに

典籍にはさまざまな印影が記されている。旧蔵者による蔵書印はもちろん、序文や跋文はその執筆者の印を伴うことが少なくない。浮世絵には落款印や版元印・改印が、書画幅にも引首印や落款印が認められる。印影を釈読するスキルを身につけることで、書誌情報の採録に際し、より豊かで有用な記述を行うことができる。

以下、印章に多く用いられる篆書体を中心に、その判読を手助けする web ツールを紹介し、簡便な篆字学習方法について講述する。

二、読めない印影との付き合い方

(1) そもそも、古典籍の書誌情報 [印記] は何を採録対象とするのか

蔵書印コレクターが自らの蔵書に捺してその所有を示す印影

その他の印影

落款印 遊印 (詞句印) 仕切判 (店判) 住所印 貸本屋印 仕入印

図書館印 (受入登録印・寄贈印・小口印・隠し印・消印など)

“ 読めない ” 印があってもそれは致し方ないことであり、むしろ、“ 読まない ” 印を 0 [ゼロ] にしていく努力こそが、スキルアップと情報の蓄積・共有につながる。

(2) 次に、記録することの意義はどこにあるのか

旧蔵者情報としての蔵書印書物の来歴・出所・伝来の有り様を考究するための情報源。識語や奥書に類する役割。

流通情報としての書肆印等書物の流通・媒介者の実態を解明するための情報源。貸本屋印・仕入印と併せ符牒へも注視を。

印主の学問的背景や知的興味を体系的に把握する他、散逸したコレクションをバーチャルに復元する際の重要な情報。典籍の移動・流通情報としても活用が期待される。

(3) 先ずは、判読不能印の識別 なぜ読めないのかその原因を知ることから始める
別紙の [参考資料] 蔵書印検索チャート を参照

鮮明だが読めない印影

読むためのツール (後掲の [参考文献] web サイト を参照) を活用し、極力簡便に、しかし読もうとする努力は惜しまない。

一部読めない箇所を含む印影

わかる情報の足し算で推読する。基本的には、篆書体の部首の特徴を覚える
見慣れる 篆字を覚える 読める の繰り返しで上達。くずし字の学習と同じ。

痕跡でしかない印影

塗り消し、擦り消し、紙片貼付、重ね捺し、虫損、汚損、破損、等々を " なかったこと " にしない。典籍に捺してある他の印からも推読できる。たとえば、

(a) 甲コレクションがまとまって乙コレクションに入る等のケースは散見される。甲印が墨滅されていても、乙印があることで類推できる可能性あり。

(b) 同一印主が複数印を捺すケースあり。

印影情報・印主情報・典籍情報等を頼りに、微かな痕跡・手がかりから判読できる可能性があるので、諦める前にまず検索を。加えて、読めなくても書誌情報として記述を。(「 他、黒印 2 顆あり」「 ほか 1 顆(墨滅) 」等。)

重要なのは情報の共有・記録することの意義。自館 OPAC や冊子体目録は勿論、CiNii の書誌 [注記] 情報へ。作成した詳細な書誌 [印記] は、いつか必ず誰かの役に立つ。

三、印文を判読するツール

(1) 印影を探すために必要なこと / 印影を見るためのツール

印影の " ありそうな場所 " を知る

題簽、見返し、冊頭・巻頭 (本文一丁目) 巻末・冊末、後ろ見返し

押捺場所や印泥・形状等による、印主の違い (職種等) や、所用者の癖、あるいは法則性を覚える。(例外にも留意する)

ルーペ、デジタルカメラ、スマホ等のカメラ機能 (+マクロレンズ) も、有効なツール。場合によっては PC に取り込んで画像処理 (反転等) をして判読する。
パターンの記憶とツールの活用、そして情報の漏れなき採録を。

(2) web ツールを使いこなす

NIJL「蔵書印データベース」の検索項目の特性をマスターする

採録項目：1レコードにつき最大30のテキスト項目と印影等の画像で構成

[蔵書印情報] 蔵書印ID、**蔵書印文**、蔵書印文別表記、サイズ(縦×横)、色、陰陽、形状、印影外郭、**印文文字数**、**印文出現位置**、**印文行数**、**印文改行表記**、書体

[蔵書印主情報] 人物ID、蔵書印主、蔵書印主よみ、印主職種、時代、人物情報

[典籍情報] 典籍ID、書名、書名よみ、著者、刊記、所蔵先、請求記号

[その他] レコードID、典拠資料、備考、画像有無

[画像] 印影(他、押捺箇所見開き・印材等)

蔵書印データベース

国文学研究資料館 電子資料館 蔵書印DBトップ (詳細検索)

簡易検索画面へ

カテゴリ

職種

時代

ブラウズ

蔵書印ID

蔵書印文

形状

人物ID

蔵書印主

典籍ID

その他

蔵書印データベース凡例

蔵書印主「職種」「時代」分類表(pdf)

蔵書印影「印文行数」「印影外郭」採取凡例(pdf)

* * *

蔵書印データベースFlyer(pdf)

詳細検索画面

全ての項目 AND

蔵書印文 AND

蔵書印主 AND

形状フリーワード AND

印文出現位置

サイズ(縦×横) 指定なし

色 指定なし

陰陽 指定なし

形状 指定なし

印影外郭 指定なし

印文文字数 ~

印文行数 ~

書体

かな印 ☐ その他 ☐ 不明 ☐ 九疊篆 ☐

図象印 ☐ 楷書体 ☐ 欧文印 ☐ 篆書体 ☐

行草体 ☐ 金文 ☐ 隷書体 ☐

典拠資料 指定なし

画像有無 ☐ 有

表示件数 50

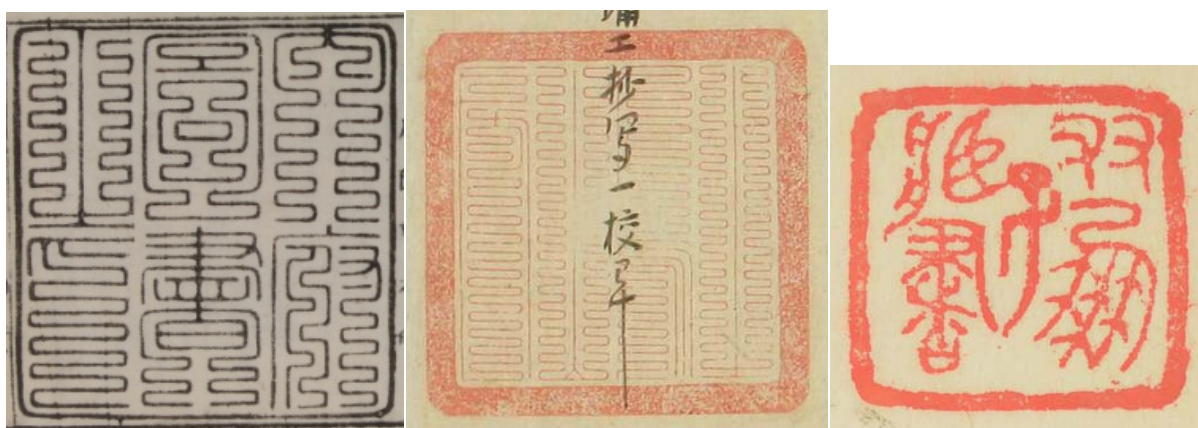
検索 クリア

練習問題

(1) 鮮明だが読めない印影 判読ポイントおよび留意点



部首等の「部品」検索、「蔵書印データベース」検索フィールドの活用



九疊篆や金文の書体に慣れる

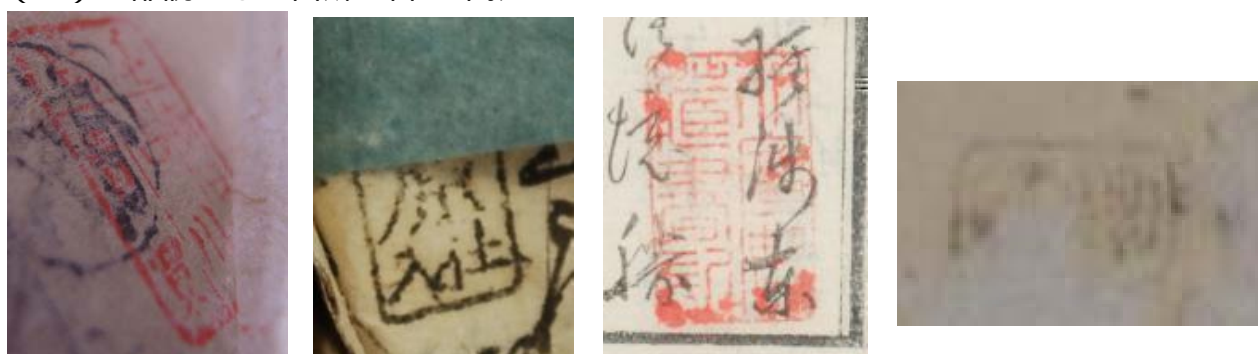


頻用される用語、特徴的な文字や用法（回文印・踊り字）に慣れる



様々な踊り字の用法

(2) 一部読めない箇所を含む印影



情報の足し算で、不明箇所を推読する

[印文]

大道	作並氏錦綱堂図書記	神垂祈禱冥加正直	
内府図書之印	之鳥山房	友鳳子蔵書	
精堂主人	日野西家蔵書	山高水長	慥々斎図書
尾張臣野野垣氏蔵書	松柏庵主	何可一日無此君	

参考文献

字典・印譜類

- ・ 太甫熙永編『篆書字典』国書刊行会、1978 年
- ・ 蓑毛政雄著『必携篆書印譜字典』柏書房、1991 年(新装版：柏美術出版、1993 年)
- ・ 中野三敏編『近代蔵書印譜』青裳堂書店、1984 年-2007 年(初編～5 編)
- ・ 渡辺守邦・後藤憲二共編『増訂 新編蔵書印譜』青裳堂書店、2013 年-2014 年(上・中・下巻)

研究書

- ・ 鈴木俊幸著『書籍流通史料論 序説』 勉誠出版、2012 年
web サイト

漢字の「部品」(「部件」) 検索










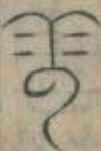






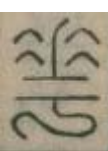



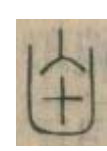



- ・ 字源 - jigen.net - <http://jigen.net/>
- ・ CHISE IDS 漢字検索 <http://www.chise.org/ids-find>
- ・ 漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=4>
篆書体 (小篆)・ 金文等の検索
- ・ 書法字典 - 国学大師 <http://shufa.guoxuedashi.com/>
- ・ 書法字典 <http://www.shufazidian.com/>
- ・ 漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=2>
- ・ Chinese Etymology 字源 <http://hanziyuan.net/>
- ・ 漢篆千字文 - 国語史グループ
<http://kokugosi.g.hatena.ne.jp/keyword/%E6%BC%A2%E7%AF%86%E5%8D%83%E5%AD%97%E6%96%87>

印影データベース




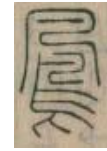





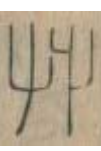
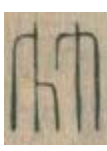
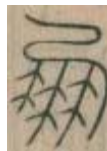

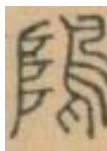
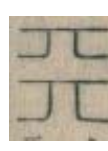

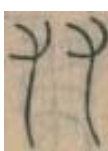







- ・ 国文学研究資料館「蔵書印データベース」 http://base1.nijl.ac.jp/~collectors_seal/
- ・ 九大コレクション「蔵書印画像」(九州大学附属図書館)
https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_browse/seals/?lang=0
- ・ 「中国歴代人物印鑑データベース」(浙江図書館)
<http://diglweb.zjlib.cn:8081/zjtsg/zgjcj/index.htm>
- ・ 「蔵印知識庫」(上海図書館) <http://data.library.sh.cn/gj/webapi/toSealList>
- ・ 「古漢籍善本數位化資料庫 印記資料系統」(中央研究院歷史語言研究所傅斯年圖書館)
http://rarebookdl.ihp.sinica.edu.tw/sealdb/System/Advance_Query.jsp
- ・ 「蔵書印 DB」(高麗大学校海外韓国学資料センター) <http://kostma.korea.ac.kr/>
- ・ 「蔵書印データベース ZO-SAN」(木村麻衣子)
<https://zoshoin-db-zosan.herokuapp.com/>
- ・ 「落款・印鑑検索サイト INKAN SEARCH」(有)京都グラフィッシュ検索事業部)
<http://www.inkan-search.net/index.html>

附録

画像は『漢篆千字文』『偏類六書通』(国立国会図書館デジコレ)に拠る
篆形類似(間違いやすい篆書体)

華	雲	為 爲	卿 卯	田	山	台 臺	堂 臺
							
							
							



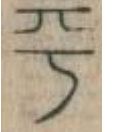
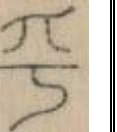
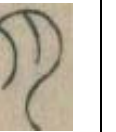

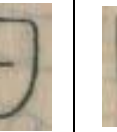
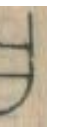
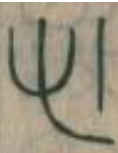


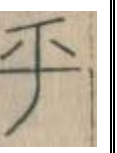
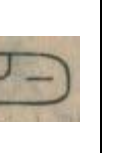
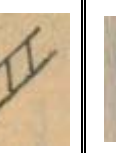
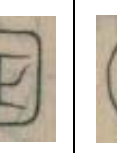
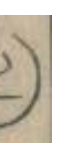



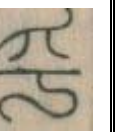
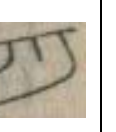

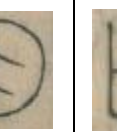
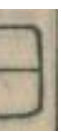
1

友	艸	竹	朋 鳳	鳥	島 陽	天	而
							
							
							

2

1

- 1 印文全体で判断する
- 2 「双」と混同しないこと


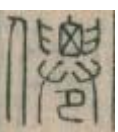


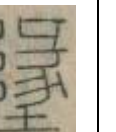
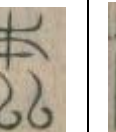
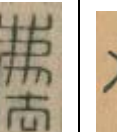
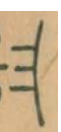
心	也	平	乎	月	舟	日	日
							
							
							

省文篆（画数が減っているもの）

從 從	隱 隱	以	垂 𠂔	学 學	宝 寶	無 无	香 𦰩
							

齋 齋	蔵 蔵	淵 困	塊 𡗗	国 國 圀	梅 棣 某	法 金	軒
							

繁文篆（画数が増えているもの）

和 𠂔	仙 僊	古 𠂔	善 𠂔	地 墜	本 𠂔	法 灋	軒
							

本稿の一部に、科学研究費補助金 挑戦的研究（開拓）「蔵書印データベースの高度利用に向けた情報拡充と篆字学習インターフェイスの開発」による成果を含む。

篆書の例 (難読の字体のサを掲げた)

① よく見る字

書	書	書	書	史	史
図	圖	圖	圖	千	千
藏	藏	藏	藏	公	公
印	印	印	印		
記	記	記	記		
之	之	之	之		
齋	齋	齋	齋		
軒	軒	軒	軒		
庵	庵	庵	庵		
堂	堂	堂	堂		
氏	氏	氏	氏		
字	字	字	字		
父	父	父	父		
曰	曰	曰	曰		
山	山	山	山		
主	主	主	主		
中	中	中	中		
雲	雲	雲	雲		
以	以	以	以		
其	其	其	其		
平	平	平	平		
者	者	者	者		
台	台	台	台		
卷	卷	卷	卷		
曲	曲	曲	曲		
道	道	道	道		
唐	唐	唐	唐		
無	無	無	無		
寿	壽	壽	壽		

象形文字に
近いもの
部首等が
位置が異なる
省略される
線などが追加される
左右非対称のもの
が対称形になる
などの点が橋本
と異なる

② 主部首 (部首引の字典の場合、これらも覚えておくに便利)

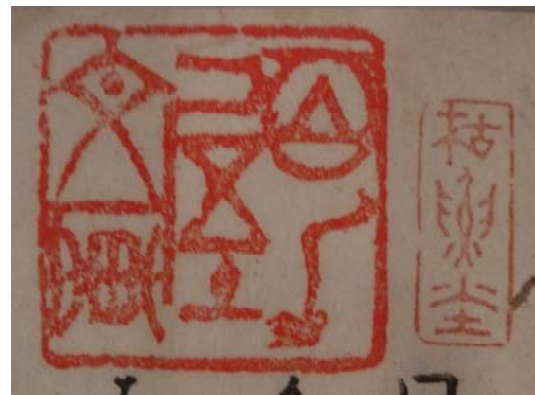
イ	リ	系	系
ル	ル	羊	羊
ン	ン	耳	耳
リ	リ	月	月
力	力	至	至
夕	夕	舟	舟
尸	尸	良	良
大	大	廿	廿
女	女	虫	虫
子	子	衣	衣
寸	寸	西	西
イ	イ	言	言
心	心	赤	赤
小	小	走	走
才	才	之	之
戈	戈	尸(材)	尸(材)
文	文	金	金
方	方	尸(口)	尸(口)
月	月	佳	佳
欠	欠	音	音
シ	シ	食	食
牛	牛	首	首
夕	夕	鳥	鳥
禾	禾		
禾	禾		
皿	皿		
穴	穴		
竹	竹		

[参考資料] 蔵書印検索チャート

判読不能印の識別から印文判読へ


鮮明だが読めない印影

*** 読める文字と印影情報（印文出現位置・印文文字数・印文行数・陰陽・形状 等）を、NIJL「蔵書印データベース」 http://base1.nijl.ac.jp/~collectors_seal/ の「詳細検索画面」で検索 ***



蔵書印文.....「 屋文庫」
印文出現位置
印文文字数... 5 文字
印文行数... 3 行

検索ワード入力「屋文庫」or「 / 屋 / 文庫」
検索ワード入力「 3 屋 4 文 5 庫」
検索ワード範囲指定「 5 ~ 5」
検索ワード範囲指定「 3 ~ 3」

長方形印は「枯 堂」と簡単に読め、蔵書印 DB で類似する印がヒット。
+
2 文字目の  が烈火（ 𤇀 ）と分かれば、「魚」と類推。

下掲の E.『漢篆千字文』や B. C. D の web サイト、あるいは冊子体の印譜類で検索し、確認・確定。



『漢篆千字文』

詳細検索画面

全ての項目		AND
蔵書印文	屋文庫	AND
蔵書印主		AND
形状フリーワード		AND
印文出現位置	3 屋 4 文 5 庫	
サイズ (縦×横)	指定なし	
色	指定なし	
陰陽	指定なし	
形状	指定なし	
印影内側	指定なし	
印文文字数	5 ~ 5	
印文行数	3 ~ 3	
書体	<input type="checkbox"/> かな印 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> 九疊篆 <input type="checkbox"/> 籀文 <input type="checkbox"/> 篆書体 <input type="checkbox"/> 行草体 <input type="checkbox"/> 古文 <input type="checkbox"/> 隷書体	
典拠資料	指定なし	
表示件数	50	

検索 クリア

5件ヒットしました (1 - 5) [上 絞の込み検索](#)

[チェックしたデータの再検索](#)

No.	サムネイル	蔵書印文
1		指図屋文庫
2		百足屋文庫
3		百足屋文庫
4		百足屋文庫
5		百足屋文庫



「百足屋文庫」
高山堂青木恒三郎の所用印

一部読めない箇所を含む印影

*** わかる情報の足し算で推読 ***



蔵書印文.....「 館 圖 」 「 館 圖 書 」 と類推
+
1 文字目の  が三水（ 𣶒 ）で、
 が「子」と分かれば、文字類推。

類推不可
の場合は

下掲の A. 字源 - jigen.net - で「部品」検索、ヒットした候補群から目星を付ける。

字源 - jigen.net -
で検索 部首 偏傍 部 熟語 古典 100件

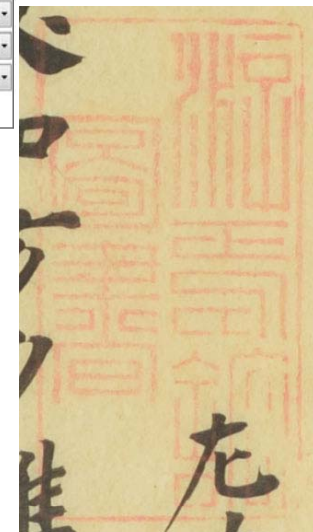
子

検索

漢字 部品 熟語 古典 100件

必ず チェック

→ 「游 館図書」で、蔵書印 DB 検索 →



「游焉館図書」
府内藩藩校・遊焉館の所用印

部首や声符など漢字構成要素（部品）が篆書体でどのような形になるか、その特徴を覚えておくと判読に役立つ

痕跡でしかない印影

*** 塗り消し、擦り消し、紙片貼付、重ね捺し、虫損、汚損、破損 等を "なかったこと" にしない ***

典籍に捺してある他の印から推読。(a) 甲コレクションがまとまって乙コレクションに入る等のケース散見、甲印が墨滅されていても乙印があることで類推できる可能性あり。
(b) 同一印主が複数印を捺すケースあり。

蔵書印文.....「 本 」(表紙に押捺) 同一資料の見返し印



→ データベースや印譜で確認し
同定する



「久志本」
久志本常彰の所用印
(『新編蔵書印譜』所載)

微かな痕跡・手がかりから判読できる可能性あり、諦める前に検索を

印文を特定する / 仮定するために、有用な web サイト

- A. 字源 - jigen.net - <http://jigen.net/>
- B. 書法字典 - 国学大師 <http://shufa.guoxuedashi.com/>
- C. 書法字典 <http://www.shufazidian.com/>
- D. 漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=4>
- E. 漢篆千字文 - 国語史グループ <http://kokugosi.g.hatena.ne.jp/keyword/%E6%BC%A2%E7%AF%86%E5%8D%83%E5%AD%97%E6%96%87>

「部品」検索
「書法字典」検索
「篆刻」検索
「字形」検索、部品は楷書の「部件」検索を利用

『漢篆千字文』(国立国会図書館デジタルコレクション) の見出し漢字（親字）一覧と本文へのリンク

旧漢字採用ゆえ、検索時に要注意